

平成29年度
四倉中学校

学校だより

7月20日(木) 第15号

文責 校長 中根 猛

1学期終業式 明日から夏休み

72日間の1学期が、本日で終了します。保護者の皆様には、学校教育にご理解とご支援をいただきありがとうございました。お陰様で、充実した教育活動を展開することが出来ました。さて、7月21日から8月24日まで35日間の夏季休業に入ります。終業式では、有意義な夏休みにするために以下のことを話しました。その後、1学期の反省を1年1組片寄翔太君、2年2組根本日葵さん、3年2組大串玲央君が発表しました。

一つ目は、今の自分の命と将来の自分の人生を大切にすること。不審者の出没。携帯スマホを介したトラブル。水の事故や交通事故。猛暑による熱中症。自分の命、自分の周りの人の命そして自分の将来を大切に過ごして下さい。

二つ目は、地域行事や夏休みでしか体験できないことに積極的に参加すること。7月29日には、四倉夏祭りが開催されます。皆さんの踊りで大いに盛り上げて下さい。その他、海外ホームステイや長崎市や水俣市との交流活動など体験活動の場を広げる皆さんもいます。

三つ目に、生活のリズムを崩さないこと。3点固定の生活を心がけましょう。朝の起床時間、学習開始時間、就寝時間を決めてその時間を守る。1、2年生の皆さんは、苦手教科の克服や復習に力を入れてください。3年生の皆さんは、入試に向けて目標を高く掲げて、努力を始めるときです。この夏休みに1、2年の復習と苦手な教科の克服に努めください。

四つ目に読書に励むことです。読書で豊かな想像力をはぐくむ。言葉をたくさん自分のものにする。そして、読書している時間の充実感や読み終わった後の心の高まりや満足感をたっぷり味わってください。

五つ目に、家族のためにできることをすること。家族の一員として、食後の食器を洗う、風呂掃除をする、ゴミ出しを行う、自分でお弁当を作るなど。それが、やがて独り立ちして生きる力につながっていきます。

最後に平和について。いわき市は核兵器廃絶を目指して「非核平和都市宣言」をしています。8月6日は広島に、8月9日は長崎に原爆が投下された日です。8月15日は、終戦の日です。戦争で犠牲になった戦没者は、310万人。戦争の恐ろしさ、平和の尊さについて気づききっかけにしてください。

この夏、学習に部活動(特設駅伝部の朝の練習は7月18日からスタート)にそして、中体連の県大会、東北大会、全国大会と存分に力を発揮してください。

ところで、夏休み明け、登校を渋る生徒が増える傾向にあります。理由は、様々ですが、夜更かし、昼夜逆転による生活リズムの乱れ。夏休みの宿題を終えていない負い目などが、多いようです。生活のリズムを崩さずに、計画的に夏休みを過ごさせたいと思います。夏季休業中にお子様の様子で心配なことがありましたら学級担任までご相談下さい。なお、8月13日(日)、14日(月)、15日(火)の3日間はお盆休みのため教職員は出勤しませんのでご了解下さい。

吹奏楽コンクールいわき支部大会

福島県吹奏楽コンクールいわき支部大会が7月15日(土)にアリオスで開催されました。本校の吹奏楽部42名が出場しました。中学校第1部に出場する15校の内、10番目に演奏しました。曲目は、課題曲が「マーチ・シャイニング・ロード」。自由曲が「梁塵秘抄～熊野古道の幻想～」です。42名が息を合わせた迫力のある演奏でした。明るく弾むような躍動感や力強い響きを表現し聴衆に感動を与える素晴らしい演奏でした。演奏を終えて、十分に力を出し切ったという手応えを感じた部員の中には、涙ぐむ姿や互いに讃え合う姿がありました。審査結果は、銀賞でしたが、実に素晴らしい演奏でした。感動しました。また、たくさんの保護者の皆様にお越しいただきました。楽器の片付けなどでもお手伝いいただきありがとうございました。

四倉夏祭り 7月29日に備えて

四倉夏祭りが7月29日(土)に開催されます。毎年、生徒、保護者の皆さんと本校教職員を合わせて400名を超える参加者でいわき踊りを踊っています。部活動保護者会の皆様、PTA役員の皆様には、生徒の踊りの後についていただき、途中の休憩のたびに冷たい飲み物などを提供していただきました。暑い中を踊りますので、熱中症予防には、欠かせません。今年も、中学生の元気な踊りで祭りを盛り上げたいと思います。ご支援、どうぞよろしくお願い致します。当日の日程は、17:30までに「道の駅よつくら港 芝生の広場」集合完了。18:00に開会式。みつわタクシー前に移動して18:30に踊りがスタートします。20:30に駅前葉のマルト駐車場にて解散予定です。

